



ペリー ジョンソン ラボラトリー アクレディテーション

審査見積依頼書

(極 秘)

セクションA		
1. 認定を受ける貴試験所/校正機関に関する情報 (本セクションに記入される名称や所在地がPJLA登録者リストなどに掲載されます。)		
名 称		
英語名称		
所在地 〒		
電話番号:	ファックス:	E-メール:
2. 親会社 (認定を受ける貴試験所/校正機関が所属する企業組織) に関する情報 (該当する場合)		
名 称		
英語名称		
所在地 〒		
電話番号:	ファックス:	E-メール:
3. 認定を受ける貴試験所・校正機関の申請者代表 (管理職以上)		
氏 名		役 職
電話番号:	ファックス:	E-メール:
4. 担当者 (PJLA との窓口)		
氏 名		役 職
電話番号:	ファックス:	E-メール:
5. 認定を受ける貴試験所範囲に所属する従業員数		
		全従業員数: _____ 名
その内試験・校正業務に関わる資格 又は任命された従業員数 _____ 名	その他何らかの専門職又は管理職 に該当する従業員数 _____ 名	その他事務職の従業員数 _____ 名
a. うち出張によるサンプリング/試験/校正サービスを行う従業員数 _____ 名		
出張による場合、上記従業員が属する試験所/校正機関をご記入ください:		
b. 従業員が試験/校正サービスを行うシフト数 _____		シフト
c. PJLAの審査対象となるサイト数 _____		サイト

<p>6. 認定を受ける貴試験所・校正機関（以下貴試験所）は、試験／校正以外の業務を行う企業に属していますか？</p> <p>（「はい」とお答えの場合、以下の質問にお答え下さい。）</p> <p>a. 「試験以外の業務」が企業の主要業務ですか？ （「はい」とお答えの場合、その業務内容をご記入ください）</p> <hr/> <p>b. 貴試験所は、自社のための試験／校正を行っていますか？</p> <p>c. 貴試験所は、自社以外のための試験／校正を行っていますか？</p> <p>d. 貴試験所の企業（親会社）内の位置を示す組織図があれば、本依頼書に添付ください。</p>	<p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">あてはまる回答に☑を入れて下さい</p>
<p>7. 貴試験所は、過去5年間に弊社以外の認定又は認証機関による審査の対象となったことがありますか？</p> <p>（「はい」とお答えの場合、以下の質問にお答え下さい。）</p> <p>登録証はありますか？あれば、差支えのない範囲で本依頼書にそのコピーを添付していただきたくお願い致します。</p> <p>認定又は認証の種類、審査機関名及び所在地：</p> <hr/> <hr/> <p>認定又は認証の種類、認定範囲及び登録番号：</p> <hr/> <hr/> <p>発効日： _____ 有効期限： _____</p> <p>認定移行の理由について（費用面、サービス面など）、差し支えない範囲でご記入ください：</p> <hr/>	<p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>8. 審査への準備が完了するのはいつ頃の予定ですか？</p> <p>ご希望の審査日は？</p> <p>認定機関の選定はいつ頃を予定ですか？</p>	<p>_____ 今すぐ _____ 半年程度</p> <p>20____年____月 第____週頃</p> <p>_____頃</p>
<p>記入者：</p> <p>署名 _____</p> <p>氏名 _____</p> <p>役職 _____</p> <p>日付 _____</p> <p>引き続き次頁セクションB及びCをご記入ください。</p>	

セクション B 校正分野

貴校正施設又は校正機関のご希望の認定範囲について、できる限り詳しくご記入ください。記入いただく情報により、貴社の品質システムの実地審査に必要な日数をより正確に決定することができますので、スペースが足りない場合は別紙を使用の上、添付くださるようお願いいたします。

校正分野 (※下記参照)	計量する機器 またはゲージ	参照標準機器及び校正方法 校正範囲 (及び仕様)	不確かさとして表現 された最高校正精度 (+/-) %等
【記入例】 電氣的校正	デジタル直流電圧計 デジタル交流電圧計	デジタルマルチメーター 校正方法 JIS X XXXX に準拠 レンジ・発生範囲・分解能	左記レンジ・発生範囲 毎の最高校正精度を記 入してください。

認定審査は上記の条件で実施致します。ご変更の場合はPJLAまでご連絡下さい

※校正分野

- 電氣的校正＝電圧、電流、抵抗
- 寸法的校正＝ブロックゲージ、ノギス、マイクロメーター等
- 時間的校正＝ストップウォッチ、周波数系
- 音響的校正＝音源、振動
- 質量的校正＝天秤、分銅
- 温度的校正＝温度計、熱電対温度計、相対湿度計
- 化学的校正＝PH計、伝導計、分光光度計、ガスクロマトグラフ、リキッドクロマトグラフ
- 機械的校正＝硬度試験機、風力計、トルク計、流量計、色彩・輝度計、光沢計、圧力ゲージ等

注記：このセクションでの正確かつ完全な情報は、PJLAよりご提供するサービスに対する最的確なお見積をご提示する際に必要なものとなります。

セクション C 試験分野				
<p>貴試験施設又は試験機関のご希望の認定範囲について、できる限り詳しくご記入ください。記入いただく情報により、貴社の品質システムの実地審査に必要な日数をより正確に決定することができますので、スペースが足りない場合は別紙を使用の上、添付くださるようお願いいたします。</p>				
試験分野 (※下記参照)	試験・測定の対象	試験の内容または 測定する属性	適用される分析機 器の仕様、分析基 準または方法	範囲及び検出限界
【記入例】 化学的試験	農薬類 1. ヘプタクロル 2. 他何種類	農産物種類 野菜、果実、穀物 及び牛乳	GC/MS-MS (台数) 農薬等の一斉試験 法 (農産物)	測定範囲 0.1mg/l 検出限界 0.01mg/l

認定審査は上記の条件で実施致します。ご変更の場合はPJLAまでご連絡下さい

※ 試験分野

- 機械的試験＝機器、部品の物理的特性試験、構成要素の総合評価試験、信頼性を含む耐久性能試験
- 化学的試験＝食品・原料中の残留農薬、金属、ビタミン等の定量試験、水・土壌・大気中の化学物質・金属等の定量試験、RoHS指令に基づく有害物質定量分析試験
- 生物的試験＝生物学的、微生物学的、生化学的試験と測定
- 電氣的試験＝電気・電子工学的性質・特性・解析試験
- 寸法的試験＝寸法・重量等の規模を確定するためのパラメーター測定試験
- 非破壊試験＝材料・構成要素にダメージを与えずに不連続性を検出する試験
- 環境的試験＝高温保存、高低温サイクル試験、高湿サイクル試験、高低温保存試験、耐風圧試験、水密性試験、機密性試験、断熱性試験、耐火性能試験等
- 音響的試験＝無響音室性能試験、騒音試験

注記：このセクションでの正確かつ完全な情報が、PJLAよりご提供するサービスに対する最的確なお見積をご提示する際に必要なものとなります。